# 注 記 事 項

### (中間連結貸借対照表関係)

1 有形固定資産の減価償却累計額 5,381,871百万円

### 2 偶発債務

保証債務 184,571百万円 保証予約債務 451百万円 社債の債務履行引受契約に係る偶発債務 250,588百万円

## (中間連結損益計算書関係)

#### 減損損失

当社グループは、資産のグルーピングを以下の方法で行っている。

- (1) 電気事業に使用している固定資産は,発電から販売まですべての資産が一体となってキャッシュ・フロー を生成していることから,全体を1つの資産グループとしている。
- (2) 電気通信事業に使用している固定資産は、通信ネットワーク全体でキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。
- (3) これら以外の固定資産については,主に事業別又は個別の物件ごとにグルーピングを行っている。

当社グループは,当中間期において,将来の具体的使用計画がない遊休資産や建設開始が当面見込まれない社屋建設用地等の帳簿価額を回収可能価額まで減額し,当該減少額を減損損失(8,949百万円)として特別損失に計上した。

10,0	·		場所	種類及び減損損失		
					( ī	百万円)
遊	旧送電線路及び線路	跡 地	熊本県下益城郡豊野町 他	土	地	800
		253件		構	築物	2,281
休	休			無形固定資産		996
				そ (	の 他	34
資				Ī	計	4,112
	その他		福岡県宗像市 他	土	地	1,172
産		66件		建	物	169
				構	築物	735
				そ (	の 他	167
				Ī	計	2,244
	社屋建設用地	1件	福岡県福岡市中央区	土	地	1,912
				i	計	1,912
	そ の 他	14件	大分県大分郡湯布院町 他	建	物	110
				リー:	ス資産	569
					計	679

回収可能価額については,主に正味売却価額により測定している。

正味売却価額は,土地については不動産鑑定評価額及び固定資産税評価額を基に算定している。構築物・無形固定資産については他への転用や売却が困難であることから,零円としている。